



TOPPAN HALL

LUNCHTIME CONCERT

ランチタイムコンサート Vol.138 特別企画

Special

〈1909年製ベーゼンドルファーの息吹Ⅱ〉
弦と交わる、弦を彩る

2026 TOPPANホール
13 [金] 開演 12:15
終演予定 13:00

佐藤麻理 Mari Sato, piano

瀧村依里 Eri Takimura, violin

田原綾子 Ayako Tahara, viola

築地杏里 Anri Tsukiji, violoncello



佐藤麻理

Program

マーラー：

ピアノ四重奏曲断章 イ短調

シューマン：

ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op.47



瀧村依里



田原綾子



築地杏里

ベーゼンドルファー・ジャパンから無償貸与されているベーゼンドルファーModel250。1909年生まれこのピアノは、長らくウィーン国立歌劇場で使われ、輝かしい時代のウィーンの空気を楽器自らがたっぷり吸って育っている。そんな特別な出自は、音にも明確に刻まれ、どこまでも柔らかく温かく深い。また弾き手によってまるで違う顔を覗かせるあたりは、イタリアのクラシックカーを扱うような、心ときめく誘惑にも満ちている。なにより居丈高に叫ぶことなく音楽に寄り添う感じは、まさに黄金時代のベーゼンドルファーはこういう楽器だったのかと改めて気づかせてくれる楽しさ、おもしろさがある。その楽器を使っの〈1909年製ベーゼンドルファーの息吹〉第2弾に出演するのは、2014年にウィーンから一時帰国して〈ランチタイムコンサート〉Vol.74に出演しブラームスのピアノ・ソナタ第2番を熱演した佐藤麻理。彼女をメインに据えての室内楽プログラムを立案、ウィーンで佐藤と一緒に時期に学んだ瀧村依里、日本の室内楽シーンに欠くことのできない田原綾子、進境著しいチェロを聴かせる築地杏里が共演する。プログラムは、佐藤がヨーロッパの音楽シーンで主軸として活動してきたピアノ四重奏曲を2曲セレクト。マーラーは、ウィーンで学生だった頃の若き日の作品、シューマンは言わずと知れた名作だ。いずれも歌心とアンサンブルの魅力が鍵を握るだけに初共演の4人が覆鬱たるベーゼンドルファーのもとに集いどのようなアンサンブル、そして音楽を紡ぎだすか。Model250も楽しみに待ちわびていることだろう。12年ぶりとなる佐藤麻理のウィーンの香り漂うステージも必聴だ。

全席指定 2,000円 [発売：12月19日(金)]

【TOPPANホールクラブ ゴールド会員】

料金：1枚無料(2枚目以降は2,000円) [発売：12月12日(金)]

※無料チケットは電話／窓口のみ受付(有料チケットの同時購入可)

※有料チケットのWEB購入は一般発売後からとなります。

【TOPPANホールクラブ レギュラー会員】

料金：1枚目1,500円(2枚目以降は2,000円) [発売：12月19日(金)]

お申し込み

TOPPANホールチケットセンター 03-5840-2222

10:00～18:00 土日祝休

TOPPANホールWEBチケット www.toppanhall.com

交通のご案内
江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、
大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上69] [飯64] 「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分

※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

※未就学児のご入場はお断りいたします。

※開場は開演の30分前となります。

TOPPANホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3

主催：TOPPANホール

25th
TOPPAN HALL
since 2000